

大森文化会館だより 年刊号

2025年4月 No. 21
編集・発行 大森文化会館
南宇和郡愛南町城辺甲2962-1
TEL/FAX 0895-72-0837

令和6年度事業報告 愛南町人権ふぉーらむ 2025

1月25日(土)御荘文化センターにおいて、結婚差別がテーマのシンポジウムを開催しました。コーディネーターは高知市の小学校教員の高石 昌諭さん、パネリストは二人とも高知市役所職員の沢田 来夢さん、長谷川 佑さんでした。

来場者からは「結婚差別について、生の声で具体的に聞くことができ、「わがこと」という意識が強くなりました」「こんなに若い世代にも結婚差別が残っていることに驚きました」「私のいとも同和地区の方と結婚する時、いとこの両親の反対がありましたが、結婚して子どもができました。同和地区のことを人づてに「こんなところ」と聞くだけで、本当のことを知らないでいることがたくさん



です。もっと知るべきことが必要だと思いました」「自分の中にある差別意識と、どのように向き合っていくべきか、改めて考えるきっかけになりました。知識はないのに、ただマイナスなイメージだけが受け継がれていく。自分で止めることの難しさを感じます」との感想がありました。

人権・同和問題学習「つくし会」令和6年度活動報告

4月26日 新任教諭・新規採用職員研修会



矢野 大和さん



講師に佐伯市在住の矢野 大和さん(神社の宮司 兼 研修講師)を迎え、「身近にある人権を考えてみよう」と題して、39名が聴講しました。矢野さんの「笑って元気!」という講演スタイルに、参加者からは「人権問題を考えるきっかけになっただけでなく、元気になるような話を聴かせていただきました」「誰かの居場所になれる、誰かの居場所をつくれる人間になりたいと思います」というような前向きな感想が多数ありました。



5月17日 元気の出る講演会

講師に土佐清水市在住の浜口 和也さん(浄土真宗のお寺の住職)を迎え、「みんなちがって みんないい」って、言えてますか?と題して、25名が聴講しました。参加者からは「差別を許さないとい



浜口 和也 さん

う思いを、子どもたちの発達段階に応じて伝えたいです」

「勇気を持って部落差別を訴え

た側が批判され、被害者と加害者が入れ替わるという話や、お寺の過去帳に関する話が、とても心に残りました」との感想がありました。



8月16日 元気の出る講演会

講師に被差別部落出身の沢田 来夢さん(高知市役所職員)を迎え、「私が目指す公務員 ~気づける人になるために~」と題して、35名が聴講しました。参加者からは「あ



グループでの話し合い

なたは悪くない、差別が悪い。と胸を張って言えるようにするという言葉が一番響きました」「行政職員の公務員意識については耳の痛いお話でした」「自分と他者とを比べて安心していることに対して、自分自身が気付いていないことが、無関心につながっている思う」との感想がありました。



沢田 来夢 さん

9月27日 研修発表会 / いもたき交流会

ハンセン病施設視察研修発表会、いもたき交流会に15名が参加しました。「生徒の変容はありましたか」との質問に、発表者は「普段、積極的ではない生徒が、研修先では興味を持って質問をしていました。



そして、家族に研修の話を

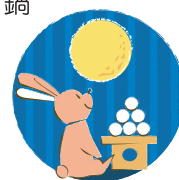
していたそうです。急に変わったわけではありませんが、第一歩として手を上げる。そのような感じです」と回答していました。発表会の後、いもたき鍋



発表者の大西 由美 先生



で交流を深めました。



10月18日 小・中・高 人権・同和教育への取組み発表会



31名が参加し、うち報告者の3名(家串小学校、城辺中学校、南宇和高校)は、現在実施している同和教育や自尊感情の育成について発表しました。この取組みは、進学してきた学生が、進学する前の学校で、どのような人権・同和教育をしていたのかを把握し、自校の人権・同和教育に役立てることが目的です。高等学校では17年ぶりに人権・同和教育の冊子を改訂する動きがあるそうです。

愛南町の小・中学校は、基本的な人権・同和教育を学んでいるので、南宇和高校では「人権とは何か」ということに主眼を置いて学習するとのことでした。

11月15日 元気の出る講演会

講師に高知市在住の沢田 来夢さん(高知市役所職員)を迎え、「行政職員に求める価値観と姿」と題して、65名が聴講しました。沢田さんは、被差別部落に生まれ育ち、結婚差別に遭った体験を語ってくれました。参加者からは「難しいお話ではなく、とてもとっつきやすく、自分の考え方・知識不足を確認できて有意義でした。正しい知識をもって、年上の方にも説得できるような人間になりたいです。今晚、親に今日の講演のことを伝えようと思います」との感想がありました。



グループワークの場面

12月20日 大会報告会



四国・南予・県・全国大会の報告会に16名が参加しました。発表者からこのような意見がありました。「他の自治体では、庁内研修において職階別(主事、係長、課長等)に行っているとの発表がありました。知識や経験は職階で違うことから、本町でも一律同じ研修をするのではなく、職階別の研修をしてはどうかと感じました」それに対して人権啓発室からは「町職員・教職員・議員等人権・同和教育研修会の開催方法を見直し、職階別の形式で実施できるか検討します」との回答でした。



◀
10
月
の
作
品

生花教室 令和7年度受講生募集

生花教室の受講生を募集しています。毎月第2木曜日に開催しています。連絡先は大森文化会館です。

つくし会 令和7年度受講生募集

つくし会の受講生を募集しています。毎月第3金曜日18:30から、一般の方を対象としています。
経験豊富な講師による講演会を多数用意しています。令和7年度は下記の日程で開催を予定しています。

月	日	曜日	学 習 内 容	場 所
4			休 み	
5	15	木	新任教諭・新規採用職員研修会 講師 矢野 大和 氏（佐伯市）	本庁大会議室
6	20	金	元気の出る講演会 ※主事級職員対象	本庁大会議室
7	18	金	軽スポーツ交流会（ソフトバレー大会）	城辺中体育館
8	22	金	元気の出る講演会 ※主査級職員対象	本庁大会議室
9	19	金	ハンセン病施設視察研修発表会／いもたき交流会 ※係長・主任級職員対象	大森文化会館
10	23	木	小・中・高 人権・同和教育への取組み発表会 ※課長級職員対象	本庁大会議室
11	21	金	同和教育研修会 ※課長補佐級職員対象	大森文化会館
12	18	木	大会報告会（四国、南予、県、全国） ※課長補佐級職員対象	本庁大会議室
1			休 み	

こども会「解放未来塾」令和6年度活動報告

3月8日 人権委員座談会

中高生の人権委員に集ってもらい、人権委員としての悩みなどを語りました。愛媛県人権対策協議会愛南支部の青年対策部長の宮崎 純菜さんにも参加してもらい、楽しい雰囲気での座談会になりました。



解放未来塾 令和7年度塾生募集

解放未来塾の塾生を募集しています。小学5年生から高校生を対象としています。
人権に興味がある子どもたちが、気軽に話し合える空間を用意しています。
令和7年度は下記の日程で開催を予定しています。

月	日	曜日	学 習 内 容	場 所
6	7	土	人権委員座談会	大森文化会館
7	24	木	人権委員勉強会 講師 木元 健 氏	大森文化会館
8	23 24	土 日	全国高校生集会（新規塾生募集事業）	福岡県
2	14	土	ころん人権劇鑑賞会（新規塾生募集事業）	今治市